

トルコ留学案内

文学部の学生は、部局で提携しているトルコ西部のチャナッカレ大学教育学部日本語教育学科に短期（1～2ヶ月）あるいは長期留学（半年～1年）ができます。



留学のメリット

- 1) テロや暴力とは無縁のエーゲ海近隣の海岸に面したこじんまりした過ごしやすい街で生活をします。
- 2) 近郊には世界遺産のトロイの遺跡をはじめとした古代ギシアの遺跡がたくさんあります。
- 3) 岡山大学大学院出身のトルコ人教員や岡山大学出身の日本人日本語教員が常駐しており、令和6年3月現在、文学部から2名の学生さんが留学中です。
- 4) トルコ人学生と一緒にルームシェアすることにより、トルコ人の暖かいホスピタリティと中身の濃い異文化体験をすることができます。
- 5) 岡山大学文学部では令和6年3月現在1名のチャナッカレ大学出身のトルコ人留学生を受け入れており、身近な環境でトルコの言語と文化についてさらに深く学んでいく機会があります。学部の授業にも参加してもらいます。
- 6) トルコ語を学ぶだけでなく、日本語教育関連の授業やイスラム文化のフィールドワークなど興味に合わせて学ぶことができます。
- 7) 留学には語学の成績等の応募資格の制限はありません。
- 8) 奨学金などもあります（事前に申し込みが必要）。
- 9) 2月より一ヶ月弱の滞在経費例：往復航空運賃約10万円～、ホームスティ代金食費込み3万円、学費はかかりません（値段は参考で、時期により異なります）。

留学の時期とアドバイス

- 1) 例年2月から7月が気候が良く、航空運賃も安価です。
- 2) 教養教育科目Q1月5-6限「トルコの言語と文化」（隔年開講）や文学部開講Q1,2水3-4限「トルコ語関連科目」を履修すると理解が深まります。留学の案内も行います。

【問い合わせ先】

言語学・現代日本語学分野の栗林 (kuri@okayama-u.ac.jp)。授業後やメールでも気軽に尋ねてください。